



令和元年度 第11号 令和2年2月12日

鶴 星
阿久根市立鶴川内中学校

校 訓

スクールコンセプト

ともに夢と希望を育む鶴川内中

協 自 自
調 律 主

一 校 一 風

育てよう花と心と大きな夢を

校長室の窓から

立志式，2月は逃げて3月は去る

校長 中山 武広

年明けから年度末までの時間の経過が早く感じられることについて、「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。」という巧みな語呂合わせがあります。この3ヶ月間は学校の3学期とそのまま重なり、どこの学校においてもこの期間は、通常の教育活動に加えて次年度の教育課程編成や諸準備を同時進行で行います。そのため、時間がいくらあっても足りないように感じられて、「1月行かないで。2月逃げないで。3月去らないで。」という心境になることもしばしばあります。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

さて、2月4日は立春でしたが、立春の前後に行われる行事に立志式があります。本校では1月下旬に実施されました（裏面記事参照）。当日の式次第には校長講話も予定されていましたが、不覚にも私自身が体調を崩して臨席できず、本校教頭が代行しました。以下、教頭講話を抜粋して紹介します。

～（前略）「江戸時代では数え年十五歳を以て大人になる節目としていました。昔の人は十五歳になると髪型や身なりを整えて、志を立て大人への一歩としたのです。ところで皆さんは、どんな人を大人だと思いませんか？私は、ポケットにティッシュを持っている人を「大人だな」と思います。どうですか？皆さんポケットにティッシュが入っていますか？ちなみに私は今ポケットに、ティッシュを二つ入れています。一つは、自分が鼻をかんだり、何かこぼしたり、汚してしまったりしたときに拭き取るためです。もう一つは何のためでしょう。これは、誰かがティッシュを必要としているときにあげるためです。一つ目のティッシュを「自立のティッシュ」二つ目のティッシ

ュを「思いやりのティッシュ」と呼んでいます。人は失敗を繰り返しながら学び、少しずつ自分で失敗したときの準備ができるようになります。そしてさらに経験を積んで、気持ちの余裕が出てくると自分以外の誰かの失敗もフォローできるように、準備するようになると思うのです。このように、私は「自立」と「思いやり」をポケットに入れている人を「大人」だと思えます。

法律では2022年の4月から、成人年齢が18歳に引き下げられることが決まっています。18歳になると選挙権も得られます。これからの3年間にはできるだけ社会とのつながりを持って、地域や阿久根、そして日本や世界に視野を広げましょう。皆さんが「こんな世の中になるといいな」という思いを持って、これからいろいろな力を身につけ、たくさんの人を幸せにしてあげられる大人になるように、応援しています。～（後略）」

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

立志式が終わって逃げる2月も後半にさしかかり、本年度の残りの日々も少なくなってきました。先に巧みな語呂合わせのことに触れましたが、いつからどなたが言い始めたかはわからずとも、特に、「3月は去る」には別の意味も重なって響くものがあります。学校という空間にあって、3月は時が瞬く間に過ぎゆく中、長らく相親しんだ人たちが去っていくときでもあります。この3月を区切りとして、卒業式を迎え巣立ちゆく3年生、3年生の我が子の卒業とともにPTAを終える保護者の方、鶴中での勤務を終えて転任する本校職員。新たな旅立ちのときを見据えつつ、去りゆく立場・見送る立場にかかわらず、本年度の残りの一日一日がますます充実するよう心からお祈りいたします。

立志式～記念遠行も元気に完歩～



1月23日(木)に立志式が行われました。2年生15名が、保護者の見守りの中、一人一人立志の決意を述べました。

また、修学旅行でお世話になった添乗員の菊永瞳さんが、「無駄なことなどひとつもない」と題して、講演をしてくださいました。



立志式の翌々日の25日には、恒例の立志記念遠行が行われました。円陣を組んで気合いを入れてから元気よく藤川天神を出発し、五色公園で折り返す往復約10キロの道のりを、2年生と保護者が遠行しました。全員最後まで完歩し、心に残る15歳(数え年)の節目の一日となりました。

響け！みんなのハーモニー♪春の祭典



1月18日に宝山ホールで開催された「春の祭典」に、今年も1,2年合同で出場してきました。どの学校も素晴らしい合唱でしたが、鶴中の生徒たちも負けず劣らずの素晴らしいハーモニーを聴かせてくれました。大きな舞台上で歌う貴重な体験ができました。

頑張れ受験生！高校入試激励会



1月20日(月)の生徒集会で、3年生激励会が行われ、生徒会長の山口新太さんのリードで体育館いっぱいに「フレーフレー！」とエールの声が響きました。生徒会が作ったお守りも1・2年生から、3年生へ渡され、3年生は「気を引き締めて頑張ります！」と決意を新たにしていました。

行事予定

月	日	曜	2・3月の主な行事
2	18	火	鶴中バックアップ委員会
	20	木	PTA 役員会
	28	金	1.2年学級 PTA
3	5~6	木・金	公立高等学校入学者選抜試験
	5	木	1.2年グラウンドゴルフ大会(雨天の場合:6日)
	9	月	お別れ球技大会
	10	火	卒業式準備
	11	水	同窓会入会式・卒業式予行
	12	木	第73回卒業式
	13	金	臨時PTA総会 19:00~
	25	水	修了式 辞任式 PTA送別会(鶴川内集会施設)

地域ボランティア活動

2月8日に「地域ボランティア活動」として、地域の清掃を行いました。かなり冷え込む日でしたが、防寒対策をした上で、生徒たちは意欲的にゴミなどを拾っていました。

カスミサンショウウオも産卵の時期を迎えています。地域の自然環境を守るためにも毎年、取り組んでいます。



母校訪問～彫刻家 黒蔵壮さん来校～



鶴川内中学校の卒業生でもあり、彫刻家として多大な功績を残されている黒蔵壮(くろわらび・そう)さん(愛知県在住)が1月31日に仕事の関係で来鹿し、鶴中にも立ち寄ってくださいました。とても気さくな方で、校長室で中学校時代のエピソードをユーモラスに語ってくださいました。そして本校正面玄関に飾られているご自分の作品を懐かしそうにご覧になっていられました。